

OS交配



トンネル～夏秋遅まき 全夏秋作型適応



# なつめく

きゅうり

OF191

●ウドンコ病・褐斑病・べト病に極めて強い ●ズッキーニウイルスにも強い

**複合耐病性**



株式会社 埼玉原種育成会



# なつめく

## OF-191

### 特性と栽培のポイント

#### 特性

あらゆる環境や病気に耐えうる強靱さに、ウイルスの耐病性を強くしたことで、スタミナ温存でつる持ちも向上。  
草勢バランスが整うことで作り易く秀品多収穫となり、美味しさと美しい果でどなたでも満足していただける品種です。

適作型と雌花着生	全夏秋作型適応:3月~6月播き 主枝50%前後 側枝は連続か飛び成り ※1節1~2本成りで成り戻し性強い	果長	100g果で21cm シーズンを通じ安定
主枝	太さ中位で節間中位	果形	肩尻部共に良く整った円筒形で長期に亘って果揃い良好、高温乾燥下においても尻コケ(尻すぼみ)や曲果等になりにくい
側枝	太さ中位で節間中位 発生良	果色	全体みずみずしい濃緑色でシモフリ条線の発生、退色は全くない
孫枝	側枝果の肥大を伴って中短節間の良質枝が良く発生する	果皮	なめらかな肌で光沢に優れ、トゲ(イボ)も適度で品位が高い
葉	やや濃緑で中葉形 葉肉が厚く水平に展開	食味	果皮柔らかく果肉のしまりが良いため歯ざわり良好 食味は極良
草姿	すっきりと生育し受光性抜群 果肥大スムーズでバランス良好	収量	受光性と雌花着生のバランスの良さから果の肥大がスムーズな為、草勢の落ち込みも少なく、シーズン通じて秀品多収となる
草勢	受光性の良さと果肥大がスムーズである事から常に樹は若々しく良質な芯芽が間断なく発生発育しスタミナ良好		
耐病性	べト病・ウドンコ病・褐斑病 さらにウイルス病に強い		

#### 栽培のポイント 全夏秋作型適応

※耐寒性があり、トンネルより栽培可能  
あらゆる病気に強く、季節の変化にもいとわない

##### ● 定植と植付本数

害虫防除のために、植付前にポットへの薬剤処理をしておく。葉面散布や発根促進剤等でドブ漬けをし、地温16℃以上保つ条件で定植すると良い。植付本数は、株間75cm~100cmで約750株/10aを目安とする。

##### ● 施肥

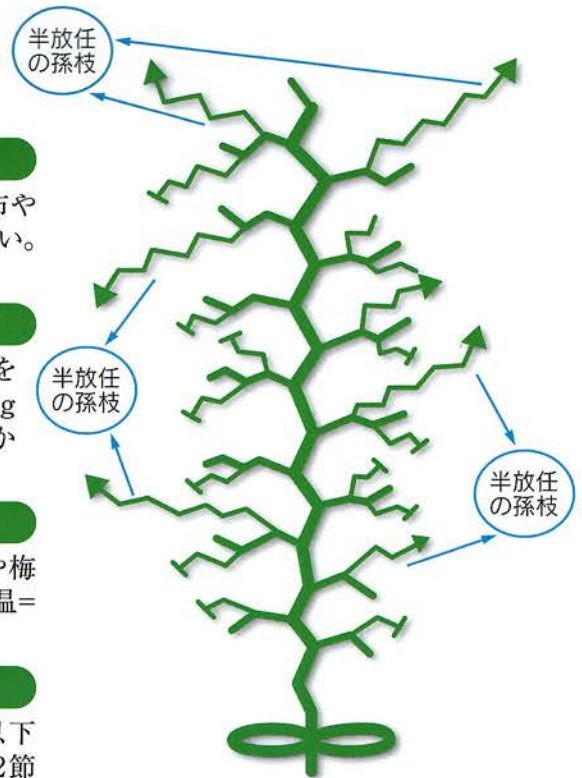
初期の低地温での肥効をよくするために、早くから堆肥や有機質肥料を中心に広く深くにまで施しておくが良い。通常N25kg,P25~30kg,K25kg位だが前作、肥料の種類、地力により増減する。追肥は梅雨時期にかかり、根は浅根となり易いので少量ずつ多回数が良い。

##### ● 灌水

定植後の根付き水や薄めの液肥かん水等でしっかりと樹作り。5月や梅雨明け後等は、相当乾くため灌水チューブ等を用意し、強光線=高温=適湿となるようにかん水すると効果が高い。

##### ● 摘葉及び整枝法

側枝の発生の良い品種のため主枝1本仕立が良い。地上40cm以下の脇芽・雌花を早めに摘除する。側枝は、下段1節・中段以降は2節中心で摘芯。アーチの肩付近で止め、早くから天井部分を塞がないようにする。



※側枝は下節位を1節、中~上位節を2節で摘み、孫枝を半放任とする。

#### 「なつめく」の最適台木品種

- ブルームレス台木/OS交配 ゆうゆう一輝(黒タイプ)・オールスター一輝・FGY・RK-3
- ブルーム台木/OS交配 ウルトラ南瓜・ウルトラ9B南瓜



きゅうり・かぼちゃ・メロン 育成元  
**株式会社 埼玉原種育成会**  
〒346-0105 埼玉県久喜市菖蒲町新堀2616  
TEL.0480(85)0854(代) FAX.0480(85)0407



OS交配種子 発売元  
**株式会社シード**  
〒346-0105 埼玉県久喜市菖蒲町新堀2616  
TEL.0480(85)7211(代) FAX.0480(85)0407